

平成 24 年度 国際交流基金助成実績

区分	助 成 対 象		助成額 (千円)	場 所	時 期	内 容
	事 業 名	主 催 者				
文 化	「Finland Days」事業	NPO 法人コンカ リーニョ	300	札幌市	6月	フィンランドの文化や教育を広く紹介するため、 ①フィンランドの教科書、絵本などの展示、②フ ィンランドの親子の遊びプログラム、③招聘音楽 家によるワークショップ、を開催し、子供達の資 質を高めるとともに市民との交流を通して両国の 友好親善及び相互理解を深めた。
	北海道・ブラジル YOSAKOIソーラン交流事業	北海道ブラジル 協会	300	ブラジル 札幌市	6月 7月	日系人で形成されているブラジルYOSAKOI優勝者 チームを札幌で開催されるYOSAKOIソーラン祭り に招聘し、演舞を通じた交流を行った。また、 YOSAKOIソーラン大賞チームをブラジルに派遣し、 演舞指導を行うなど両地域の交流促進と友好拡大 を図った。
	アラスカ州チバック村の伝 統ダンス「ピンガヤック・チ ュピック・ダンサーズ」函館 公演事業	一般社団法人 WMDF	200	函館市	8月	アラスカ州チバック村からチュピックダンサーズ の代表者及び他2名を招聘し、伝統的な民族舞踊で ある、「ヨガック」という名のエスキモーダンス の公演をはじめ、ワークショップ等の交流を通じ 、異文化交流を図った。
	‘アイヌ&サーミ’カルチ ャーフエスティバル ノルウェー公演事業	同実行委員会	350	ノルウェ ー	9月	アイヌ音楽奏者によるノルウェー公演を開催し、 先住民族文化の普及を図った。また、アイヌ音楽 楽団、文化交流メンバーとサーミ人との交流を通 じて民族文化の発展に寄与した。
	先住民族アート・フェスティ バル in ハワイ	NPO 法 人 WIN - AINU	200	ハワイ州	2月	北海道でアイヌ音楽などの公演活動をしている 「アイヌアートプロジェクト」のメンバーをハワ イ州オアフ島・ワイアナエ地区に派遣し、ハワイ アンと協働で同地区及びハワイ大学キャンパスに て、音楽演奏、舞踏など先住民族アートや映画上 映、料理を紹介し、参加者と体験交流を行った。
	遊牧の民の調べコンサート in 北海道	NPO 法人北方ア ジア文化交流セ ンターしゃがあ	300	全道各地	3月	モンゴルの民族楽器である馬頭琴やドンブラ演奏 者を同国より招聘し、道内の小学校、幼稚園、保 育園などの教育機関及び福祉施設などを対象にモ ンゴル民族、カザフ民族の遊牧民文化の紹介、異 文化理解、国際交流の場を提供することを目的と したコンサートを開催した。
交 流	旭川・ユジノサハリンスク友 好都市45周年記念事業	同実行委員会	300	旭川市	6月 9月 10月	旭川市とロシア連邦ユジノサハリンスク市の友好 都市提携45周年を記念し、① 文化交流、②青年 スポーツ交流、③ユジノサハリンスク代表団の受 け入れ、を通じて旭川市及び近郊地域における更 なる交流促進と両地域の友好拡大に貢献した。
	北海道・ロシア極東交流事業 (「市民会議」「青少年体験・ 友情の船」)	北海道・ロシア 極東交流事業 実行委員会	500	札幌市	8月 9月	①第7回市民交流会議：北海道姉妹都市をはじめと する道内自治体、スポーツ・体育関係者、施設関 係団体や市民が一堂に会し、「スポーツ交流の発 展のために」をテーマに会議を開催した。①第14 回青少年体験・友情の船：サハリン州の青少年64名 を受け入れ、両地域の青少年同士の友情を育み、 相互理解を深めた。

	日中国交正常化40周年記念文化交流「蘇州昆劇院」公演事業	日中国交正常化40周年北海道連絡会	500	札幌市	9月	日中国交正常化40周年を記念し、蘇州昆劇院を招聘し、世界無形文化遺産に指定されている中国蘇州の伝統芸能「昆劇」を上演した。また、これに関連してワークショップを開催し、中国の伝統芸能を道内の青少年に体験してもらうなど両国の親善交流を促進した。
	サケ学習国際交流研修団カナダ派遣事業	北海道サーモン協会	300	カナダBC州	3月	札幌の児童生徒（小中学生）12名をカナダBC州に派遣し、サケや河川保護の実態を学ぶとともに、ホームステイなどを通じて国際交流や相互理解を深め、北方圏交流を推進した。
スポーツ	芽室・ブラジルゲートボール連合友好提携締結事業	芽室町ゲートボール推進協議会	200	ブラジル	7月	ゲートボール発祥の地である芽室町では、日系人を中心に競技人口が多いブラジルとの間でゲートボールを通じた相互交流を行っているが、ブラジルゲートボール連合の創立30周年にあわせて、ブラジルで記念大会を開催するとともに、同連合と親善交流協力協定を締結し、今後の一層の交流にむけて調印を行った。
	第25回昭和新山国際雪合戦大会開催事業	昭和新山国際雪合戦実行委員会	200	壮 警 町	2月	「雪合戦」をスポーツとして、冬期間の観光振興や地域間交流の促進を図ることを目的に開催。諸外国への普及活動を積極的に行い、年々多くの参加者が集い国際的イベントとなっている。
合 計		12件	3,650			